専任教員任用人事 募集要項

タイトル	国際教養学部 EMIR 専攻 専任教員の公募（ミクロ経済学、応用ミクロ経済学分野）
機関名	武蔵大学
部署名	国際教養学部
機関種別	私立大学
機関の説明 （募集の背景）	[機関の説明] 武蔵大学国際教養学部（SLAS）は経済学分野（ミクロ経済学および応用ミクロ経済学）のテニュア、テニュアトラック、もしくは助教の教員を募集します。採用された方は、ロンドン大学（UoL）とのパラレルディグリープログラム（PDP）において中心的な役割を担い、特に BSc Economics および BSc Economics and Management プログラムの教育に貢献していただきます。豊富な研究業績と英語による学士課程の教育において優れた実績を持つ研究者からの応募を歓迎します。 [募集の背景] 武蔵大学は建学の精神と新しい中期事業計画に基づいてグローバル市民の養成を重点目標としており、その一環として教員の多様性の拡大を目指しています。本公募においても、国籍・性別を問わず、業績および人物を重視して採用を行います。
仕事内容	教育および校務運営に関する業務： 1. 担当授業科目（責任授業数週 5 コマ） - Behavioral Economics (EC3019) もしくは Industrial Economics (EC3099)（英語による授業） - Microeconomics (EC2066) もしくは “Mathematics I (MT105a - Half course) and Statistics I (ST104a - Half course)”（英語による授業） - Other undergraduate lectures and seminars（英語もしくは日本語による授業） - その他国際教養学部の専門科目やゼミを担当していただく場合があります 2. 国際教養学部の運営に関する業務 3. 入試関連業務や全学の委員会を含む全学の運営に関する業務 4. 学生に対する指導・支援 上記の科目は、ロンドン大学との PDP の一環として提供されています。詳細については、以下を参照してください。 •ロンドン大学との PDP: https://www.musashi.ac.jp/manabi/parallel_degree_programme/gaiyou.html •ロンドン大学 BSc Economics https://www.london.ac.uk/study/courses/undergraduate/bsc-economics •ロンドン大学 BSc Economics and Management https://www.london.ac.uk/study/courses/undergraduate/bsc-economics-management 上記の科目の概要（course information sheet）は、こちらからご確認いただけます。 https://www.london.ac.uk/study/courses/undergraduate/bsc-economics#programme-structure-modules-and-specification-8545
研究分野	1. 大分類　人文・社会

専任教員任用人事 募集要項

	小分類　理論経済学 2. 大分類　人文・社会 小分類　経済政策 3. 大分類　人文・社会 小分類　経済統計
職種	1. 教授（任期なし） 准教授（任期なしもしくはテニュアトラック） 専任講師（テニュアトラック） 助教（任期付き）
勤務形態	常勤 ※テニュアトラック教員として採用された場合、任期は 3 年以内となり、テニュア審査を任期中に受けることができます。詳細は備考欄を参照してください。なお、テニュアトラック教員として採用された場合であっても、上記の教育業務及び研究業務のほかに、入学試験関連業務及びその他の学内運営業務を担当していただきます。助教の場合は、任期 3 年となります（通算 5 年まで更新可能）。
試用期間	なし
勤務時間	9:00～19:00（上記就業時間は授業時間帯であり、担当する授業の時限により異なります）
待遇	教授：900 万円以上 准教授：800 万円以上 専任講師：700 万円以上 助教: 600 万円以上 ※備考：給与は、学歴、教歴、職歴を考慮して決定します。 ※本学園給与規程による（国家公務員準拠）。 ※扶養手当、通勤手当、住居手当、個人研究手当（毎年度 1 回 200,000 円、課税対象）支給。また、個人研究手当とは別に、個人研究費の額は、年度ごとに各教員 400,000 円を上限とする。なお、年度途中に採用された場合等はこの限りではない。
勤務地住所等	東京都練馬区豊玉上 1-26-1
募集人員	1 名
応募資格	(1) Ph.D.または博士号取得の方（着任までに取得見込みを含む）、またはこれと同等の研究業績を有すると認められる方。 (2) 英語による講義ができる方。 ※日本語運用能力をプラス評価しますが、必須ではありません。
募集期間	2026 年 7 月 2 日（木）から 2026 年 10 月 31 日（土）まで（必着） ※JREC-IN Portal Web 応募上で、10 月 31 日（土）23 時 59 分締め切り
着任時期	2027 年 9 月 1 日（応相談）
応募書類 （送付先を含む）	［応募書類］ (1) カバーレター (2) 履歴書（メールアドレスのほか、高等学校卒業以降のすべての経歴（学位、職歴、受賞歴や獲得した研究助成、研究活動歴、所属学会の詳細など）を記載すること）。 (3) 業績リスト（研究業績一覧）

専任教員任用人事 募集要項

	(4) 主要論文・著書の現物、別刷り、またはコピー（最大 3 編まで、本応募に関連するもの） (5) 提出する各論文・著書の英文概要（それぞれ 400 語程度）。すでに完成している論文概要（アブストラクト）等があり、指定の語数と異なる場合は、本応募のために書き直す必要はありません。 (6) 推薦者 2 名の氏名および連絡先（必要に応じて、こちらから連絡を取らせていただく場合があります） ※選考の過程において、学位証明書やその他の証明書の写し、あるいは追加の業績（論文・著書など）の提出を求めることがあります。 ※セクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分を受けたことがある場合には、「賞罰」の欄に処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。罰則を記載しない等、履歴書の内容に虚偽の記載があった場合は、採用取り消しや懲戒処分等の対象となる場合があります。 ［応募方法］ JREC-IN Portal Web 応募を用いて、電子化したデータで応募を行ってください。応募の際にはすべての応募書類（原則 PDF 形式）を zip ファイルに圧縮した形式（上限 30MB）で提出してください。また提出ファイル名を「提出日氏名.zip」（すべて半角英文字。スペースは使用不可）として提出してください。 （例：5 月 20 日提出の場合：0520NerimaHanako.zip） ※各種ファイル、フォルダにはパスワードを設定しないでください。 ※JREC-IN Portal Web 応募を利用した応募ができない場合や応募書類が 30MB を超える場合は、下記連絡先までご連絡ください。 ※応募書類のメール添付での送付はご遠慮ください。
選考内容	第一次選考：書類審査 第二次選考：第一次選考通過者に面接を実施します。面接日時等については履歴書に記載された電話番号、または E-mail アドレスに連絡いたします。 ※第二次選考以降の選考予定は、第二次選考通過者のみにお伝えします。
連絡先	〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1 武蔵大学 運営部 大学庶務課 気付 国際教養学部 国際教養学科 経済・経営・国際関係専攻 専任者任用候補者選考委員会 Email: job6@sec.musashi.ac.jp ※お問い合わせは Email でお願いいたします。許可なく書類を添付した Email を送らないで下さい。 ※提出書類はすべて厳重に管理し、応募者の個人情報は、当該公募の選考および、採用された場合には人事・給与・福利等の必要な事務手続きに限り使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

応募	①JREC-IN Portal Web 応募	可
	②電子メール応募	不可
	③求人機関 Web 応募	不可
応募上の配慮	海外など遠方にお住まいの方	海外にお住まいの方、もしくは遠隔地で対面での面接が困難な場合は、オンラインでの面接を検討いたします。
備考	（1）人権・ハラスメント	

専任教員任用人事 募集要項

武蔵大学は、学生と教職員等の構成員が学業、課外活動、研究、教育およびそれらを支えるさまざまな業務を行う上で、個人として尊重され、お互い信頼しあって活動できる環境を整え、これを維持することを目指しています。 応募にあたっては、下記URLの内容を必ずご確認ください。
https://www.musashi.ac.jp/about/activities/human_rights.html

（2）本学のテニュアトラック制について
テニュアトラックの期間は、3年以内であり、テニュアトラック期間中に1回に限りテニュア審査を行うものとしております。テニュアトラック教員が育児休業規程に基づく育児休業を取得した時は、テニュアトラック期間を延長することができます。テニュア審査は、(1)研究、(2)教育、(3)学内運営、(4)社会貢献その他、の4分野に応じて定められた基準により審査されます。テニュアを付与しない旨が決定された場合には、テニュアトラック期間満了をもって退職となりますが、特に必要と認められる場合にはテニュアトラック期間を1年間に限り延長することができます。

（3）本学の定年は65歳です。

（4）「求める教員像と教員組織の編成方針」については下記、リンク先を参照してください。
https://www.musashi.ac.jp/about/policy/educational.html#houshin02